

**奈良 二月堂
懐かしい場所を
訪れる
奈良の旅
山本カヲルさん**

奈良出身の山本カヲルさん。昔、何度も行かれていたという東大寺二月堂に行きました。前日から「何着て行こう」「髪は結んだ方がええ？」と大興奮。「明日、奈良に連れてってくれんやて!!」と隣のユニットまで報告に行かれる程、楽しみにされていました。当日の朝は、あいにくの雨でしたが決行!!雨が止むのを祈りながら、車で三時間半。到着する頃には、晴れ間も覗いていました。参道では、沢山の鹿たちがお出迎え。近づいてくる鹿に「うわあ!!鹿!!あ~こっちも~」と大はしゃぎ。大仏殿に入ると「ナンマイダ...ナンマイダ...」と手を合わせられました。二月堂までの長い長い坂道を必死に車椅子を押すスタッフに「申し訳ない...ナンマイダ...ありがたい...ナンマイダ...」と唱え続けられるカヲルさん。二月堂に到着すると、美しい建物に深くと頭を下げられました。来年の5月には100歳になられるカヲルさん。長時間の移動など心配しましたが、次の日には「昨日、二月堂行ってきたんやよ~」と話されている姿を見てとても嬉しく思いました。(山本直美)



目の前にいるたくさんの鹿にビックリ!!



奈良二月堂 一緒に行った芳滝昭賢さんと

武光観光だより ~紅葉の御在所へ~

天気予報で降水確率80%。温泉街に到着した頃より今にも降り出しそうな空模様。ここで「温泉にする?それとも...」企画通り参加者の皆さんに「御在所ロープウェイ」と「湯の山温泉鹿の湯」のどちらかを選択していただき、それぞれに楽しんできました。御在所ロープウェイでは係員の方に頂上は紅葉しているけど雨が降っていると教えてもらうも、せっかく来たんだからとゴンドラに乗り込み山頂へ。雨のためか他に観光客の方がいなかったためゴンドラには、お年寄りスタッフで1組ずつペアになり乗車。大きなゴンドラに2人きりの貸切状態でVIP対応 そんな浮かれ気分も、乗車まもなくして雨が降りだし、中腹辺りからは山雲の中へ入りこみ、ゴンドラは真っ白な世界に包まれてしまいました。山頂までの間、前も後ろもすれ違うゴンドラの姿形すら見えず、自分たちが乗るゴンドラがまるで空に浮いているような不思議な体感、そしていつ到着するか分からないスリルを味わうこととなりました。山頂では、雨、霧の中に色づいた紅葉をわずかでしたが目にすることができました。下山後、参加者の藤江良子さんが「今まで味わったことのない貴重な経験をさせてもらい、忘れられない思い出となりました」と言って下さり、あの日私たちがゴンドラで体験したこと、お年寄りから頂いたお言葉は私にとっても一生忘れられないものとなりました。

1月は初詣企画!!熱田神宮と、あつた蓬萊軒でうなぎです。締め切りは12月1日です。(鈴木夏由子)



霧の御在所も思い出に



みんなで盛り上がる宴会



**お孫さんひ孫さんの力で元気に!!
石黒ひで子さん**

食べる事が大好きで何でも美味しく召し上がるひで子さん。その姿に私達も自然と笑顔になります。しかし、ある時体調を崩し、食欲が落ちてしまいました。「98歳という高齢な為、仕方がないか...」と僕は諦めかけていました。そんな中、ひで子さんを心配されたお孫さん達がひ孫さんたちを連れて何度も何度も会いに来てくださり「おばあちゃんを元気にしよう!」と皆で歌を歌って下さいました。するとひで子さんもとても嬉しそうにされ、面会の度に元気を取り戻し、今では再びご自分で食べ物に手を伸ばされる程になりました。その姿に改めて『家族の絆』の力は何より強いと感じました。(松本高広)



毎日のように来て下さったお孫さんとひ孫さんたちのおかげでこんなに笑顔になられた石黒ひで子さん

**以前いた施設へ
懐かしい人との
再会
藤江良子さん**

藤江良子さんは、以前お世話になっていた「あま恵寿荘ケアハウス」の皆さまに会いに行かれました。以下は、藤江良子さんご本人の感想です。以前お世話になっていたケアハウスの皆さまに会いに行かせてもらいました。玄関に入るとすぐに、仲の良かったお友達に偶然にも会うことができ、その友人お2人の案内で、ケアハウスのフロアまで一緒に行きました。そして一番会いたかった職員さんに2年振りに再会することができ、懐かしい話や、すずの郷での充実した日々をたくさん話しました。また他の利用者さんも次々と集まってきて感動の再会を果たすことができました。2年振りの再会だったので、話が尽きることなく。本当に楽しい時間を過ごすことができました。ケアハウスにいた頃は、仲良く助け合っていたので、今回の再会は大変嬉しく思いました。今でもその時のことが目に浮かびます。志穂ちゃんありがとう。(藤江良子さん)

「あの人に会いたいな...」と藤江さんが何気ない普段の会話の中でぼつりと言われたのが、今回の外出のきっかけです。ケアハウスに到着すると、沢山の方々が良子さんに声を掛けて下さり、その度に藤江さんは、目をうるうるさせながら肩をさすり合ったり握手をしたりされていました。それを見て私も何度ももらい泣きをしました。今回、何気ない一言から外出を計画しましたが、それがここまで感動していただけたとは思っていませんでした。これからも、入居者さんのその時の気持ちを大切にしていきたいと感じた外出になりました。(石原志穂)



仲の良かったお友達との再会



皆さんと記念撮影



何気ない一言が大事ですね

**仲良しのお友達と
過ごす誕生日
五十嵐房子さん**

10月16日 4日早い五十嵐房子さんの誕生日お祝い。昔からのカラオケ仲間志岐さん・前田さんとカラオケBOXにてお祝いしました。前田さんはお誘いを受け「何を着て行こう?」とウキウキ。志岐さんは自慢げに「当然オレも参加!」と笑顔。車に乗るといつもの様に鼻歌でルンルン気分。途中でBDケーキを購入し、カラオケBOX受付中は、その場にあったマラカスやタンバリンを振り、お茶目なポーズで写真を撮りパチリ。部屋に入ると「ハイハイ、お兄ちゃん...ココ!」とテキパキ動かれ席に着き、BDケーキに「ワァ~」と目を丸め、ローソクはひと息で吹き消されました。「おいしいネ!」とケーキを完食。メロディーが流れ出すと自然にリズムを取り、手拍子や歌詞を見て歌い始められ、途中「お兄ちゃんも...」と志岐さんに声を掛けたり、前田さんに肩を組んだりしていつもの気遣いをし楽しまれていました。「房子さーん」と写真を撮ろうとすると、しっかりポーズをとって下さり、あっという間に楽しい時間が過ぎ、帰路でも「楽しかったね、良かったね」と笑い喋り続けられた五十嵐さん。いつも洗濯物をたたんで下さり、夜間はスタッフに「まだ起きてるの?体、壊さないように」と気遣ってくれる房子さん...いつもありがとう。これからも笑顔のステキな元気な五十嵐さんでいて下さいね。(宮川恵子)



いつも仲良しのメンバーで



一番仲良しの前田さんと